

守りたいものがある。勇気を行動に変えて。

BRAVE HEART



三重県 四日市市消防本部 ver.2026

ま ち 美しき四日市を、 大切な人を、本気で守る。



四日市市の安全・安心を
守ることが私たちの使命です。
今この瞬間。このまちを。
24時間 365日、本気で守ります。

四日市市消防本部 概要

四日市市消防本部は三重県の北部に位置し、四日市市及び消防事務を受託している三重郡朝日町、川越町を合わせ、1市2町、人口約33万人、総面積 221.21km²を管轄しています。当本部は、消防本部1カ所・消防署3カ所・分署6カ所・出張所2カ所で構成され、消防職員 381名(定数)、消防車両 92台を配備しています。

令和7年中の火災・救急・救助件数について

火災発生件数	114件	(昨年より)	+36件)
救急発生件数	17,595件	(昨年より)	+247件)
救助発生件数	148件	(昨年より)	-43件)



四日市市消防本部 庁舎

●本部・消防署…	3
■分署…	6
▲出張所…	2

「安心」して暮らせる、「安全」な四日市は私たちが作る。

火災 FIRE

被害を最小限に。
1秒でも早く駆け付ける。

火災現場の最前線。
消火活動・逃げ遅れた人を救助するため、
あらゆる災害現場に出動します。
被害を最小限に食い止めるため、
日々訓練を重ねています。



県内唯一

ドラゴンハイパー・ コマンドユニット (DHCU)

緊急消防援助隊に登録している石油コンビナート火災等の特殊災害に特化した部隊です。毎分 8,000 リットルの放水が可能な「大型放水砲車」と、河川や海から大量の水を吸い上げて送ることができる「大容量送水ポンプ車」が配備されています。



大型放水砲車

機関員としての誇り

私は、火災現場で主に機関員として活動しています。機関員とは、サイレンを鳴らした消防車を運転し、安全かつ迅速に現場に向かう役割です。隊員が現場に到着しなければ消火活動を行うことはできないため、責任重大な任務だと感じています。そのため、私は日頃から通行可能な道路の調査や、ルートを選定について、隊員同士で話し合いを行っています。この努力が実を結び、無事に火災を鎮火させ、市民に貢献できたと思うときに誇りとやりがいを感じます。



北消防署 消防士長 特別救助隊 (大型機関員)
(平成 28 年採用)

救急 EMS

救いたい。その一心。

一刻を争う急病人やけが人を救う。傷病者の症状に応じた処置を行いながら、医療機関に搬送します。速やかな救急処置を行うことはもちろん、傷病者本人や家族の方々の不安を取り除くことも救急隊の重要な役割の一つです。

救急救命士

国家資格を持った救急救命処置のスペシャリスト
傷病者に対して救急救命処置を行う救急のスペシャリスト。薬剤投与（アドレナリンやブドウ糖）などの特別な処置を行うことができます。



命や心を救うために

消防士として働く中で、救命の最前線で働いている救急救命士の仕事に憧れを持つようになりました。傷病者や家族の方から感謝の言葉を頂いたときや女性の救急救命士として市民の方に安心感を与えられたときに、とてもやりがいを感じます。ひとりでも多くの人の命や心を救えるように日々訓練に励んでいます。



中消防署 消防士長 救急隊員（救急救命士）
（平成 23 年採用）

予防 FIRE PREVENTION

火災のない日常を守る。

火災の発生を未然に防ぐため、市民や事業所に対して、火災予防の啓発を行うとともに、市内の建築物・事業所・危険物施設などに立入り、法令に基づいた指導や違反是正を行っています。そのほか、火災の原因を調査し火災予防に必要な施策の立案も行います。



救助 RESCUE

どんな災害からも必ず救い出す。

さまざまな救助現場に出動して、救出救助活動を行います。
当本部は、高度な救助技術を持つ特別部隊を多く配置しています。

高度救助隊



人命救助の最後の砦

救助に関する専門的で高度な知識と技術を持つ隊員で構成される部隊。



水難救助隊



高度な潜水救助技術

水難事故に対応するため、潜水士の資格を有し専門的な知識と技能を身につけた隊員で構成される部隊。



国際消防救助隊 (IRT)

県内唯一

※東海3県では四日市市消防本部・名古屋市消防局・岐阜市消防本部のみ



海外で活躍する救助のスペシャリスト

諸外国で大規模な災害が発生した際に、国際緊急援助隊の一員として派遣され、救助活動を行う部隊。高度救助隊員のうち、6名の隊員が登録されています。



自覚と誇りを持って

私は高度救助隊員として、また国際消防救助隊 (IRT) 隊員として中消防署で勤務しています。全国で599名の隊員がIRT隊員として登録されており東海3県では、四日市市消防本部を含めた3消防本部の隊員のみが登録されています。

IRT隊員は、海外への派遣が決定すると24時間以内に日本を出発し、海外の被災地で昼夜を問わず救助活動を行います。

いかなる災害現場でも、常に最高のパフォーマンスを発揮できるよう、高度救助隊、IRT隊員であるという自覚と誇りを胸に日々の訓練や業務にあたっています。

中消防署 消防士長
高度救助隊 (IRT登録隊員)
(H27年採用)



土砂災害隊

県内唯一

大規模風水害に対応

5 t 級重機を操作し、大規模な土砂災害や風水害に対応する部隊。



特別化学隊

県内唯一

特殊災害のプロフェッショナル

化学防護服や多種多様な測定器など、専門的な資機材を活用し、有害物質の漏えいやテロ災害等に対応する部隊。



指揮 COMMAND

全てを把握し的確な指揮を執る。

指揮隊

災害現場で情報を収集・判断し、指揮を執る部隊。火災原因調査も行う。



ドローン隊

火災や救助現場で迅速に上空から災害状況の把握などを行う。



指令センター

OPERATIONS CENTER

助けを求める声に答えるために！

管轄するエリア内で発生した全ての 119 番通報を受信し、各消防署に的確な出動指令を出す業務です。

救急隊が到着するまでに市民に対して応急手当の口頭指導なども行います。

大規模災害の発生に備える

緊急消防援助隊

地域を超えて、命をつなぐ



緊急消防援助隊は、全国各地で発生する大規模災害に対し、全国の消防機関が相互に応援しあう制度です



四日市市消防本部の派遣実績

平成 23 年	東日本大震災
平成 30 年	平成 30 年 7 月豪雨
令和 6 年	令和 6 年能登半島地震

四日市市消防本部は、三重県の代表消防本部であることから、「緊急消防援助隊三重県大隊」の大隊長を派遣しています。

過酷な現場で約 50 隊 180 名の指揮を執ることはプレッシャーもありますが、現地の隊員や他の派遣隊の方々と連携し、使命感を持って任務を遂行するよう心掛けています。





◀▲令和6年に防災教育センターを全面リニューアルしました。
VR等の最新技術を活用して体験型の防災教育が可能になりました。

▼四日市市独自の地震体験車を保有し、出張型の防災教育を行っています。



防災教育センター

地域の力が防災の力に

小学生や中学生に対して、火災や地震から身を守る方法を教育しています。大規模災害から子どもたちの命を守ることも消防の重要な役割です。

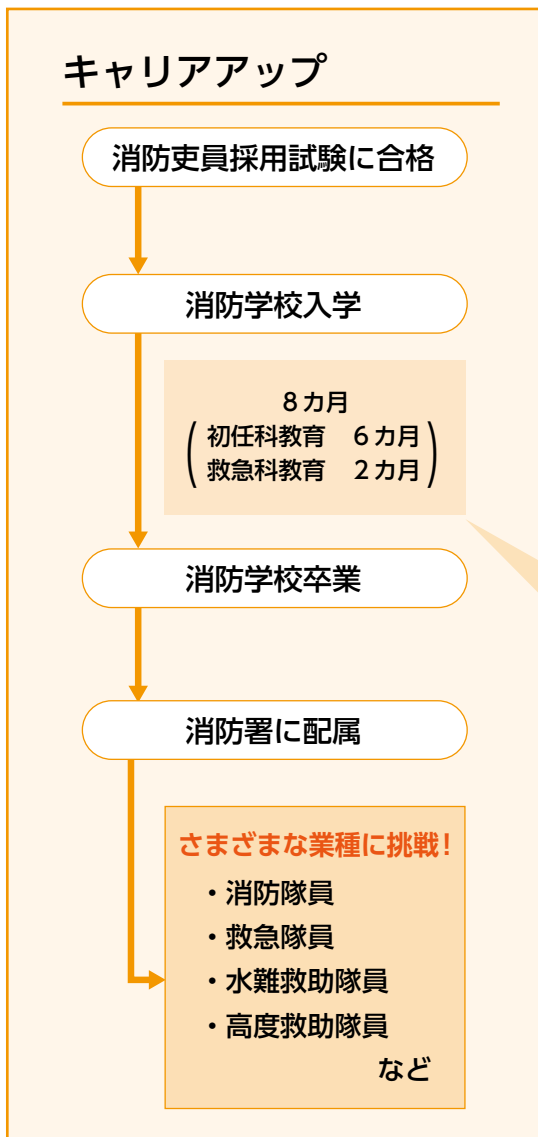
防火・防災教室

小さな力が大きな安全を作る



採用からの流れ

災害から市民を守るプロフェッショナルへの道



消防学校

FIRE ACADEMY

仲間と共に、消防士の第一歩を踏み出す

採用された消防士は、消防署などに配属される前に、初任科教育及び救急科教育として8カ月間、全寮制の消防学校に入校し、消防士としての基礎的な知識や技術、体力を身につけます。また、公務員として必要な地方公務員制度の基本理念や服務規律などについても学びます。

勤務形態・福利厚生

当本部の勤務形態は交替勤務と毎日勤務に分かれています。また、消防職員は地方公務員のため、市役所の職員と同様に

勤務形態

- 毎日勤務
月曜日から金曜日まで
(土・日・祝日休み)
勤務時間 / 8:30 ~ 17:15
- 交替制勤務
8:30 ~ 翌 8:30 の24時間勤務
(勤務時間: 15時間30分)
(休憩時間: 8時間30分)
当務・非番・週休を繰り返す
3部交替制勤務

特殊勤務手当

- 出動手当 (1件あたり)
火災出動 450 ~ 510円 / 1件
救急救命士出動 510円 / 1件
救急出動 250 ~ 350円 / 1件
緊急消防援助隊出動 最大 2,160円 / 日
- 訓練手当 (1回あたり) 300 ~ 400円
- 潜水手当 (1回あたり) 510円
- その他
検査調査手当、夜間特殊業務手当、
国際緊急援助隊派遣手当等

休暇

年次有給休暇は年間20日で、未使用の日数は翌年に繰り越されます。(最大40日)
その他、夏季・結婚・引引など、条例で定められた特別な休暇があります。

年次有給休暇取得日数の平均

(令和6年度実績)

約20日 (県内平均: 13.9日)

※ 四日市市消防本部全職員平均
加えて夏休み6日間も取得できます。



三重県消防学校派遣教官

消防学校は、消防士としての第一歩を踏み出す皆さんが、消防士としての基礎を学ぶ場です。火災・救急・救助といった各分野の専門知識や技術はもちろんのこと、規律、体力、そして「市民の命と暮らしを守る」という使命感を身につけます。

厳しい訓練の中で学ぶのは、技術だけではありません。要救助者の命を守ることはもちろん、自分自身の命も大切に扱うという強い意識を育てます。

消防学校での学びは、消防人生の土台となります。消防を志す皆さんが、確かな力と誇りを胸に現場へと歩み出せるよう、全力で指導しています。

基礎教育

公務員としての心得、倫理、法制度、サービス、地方自治などの基礎を学びます。また、消防法、消防組織法などについても学びます。

実務教育

各業務に関する基礎知識として消防用設備・建築・救急・防災・査察などに関する知識を身につけます。

実科訓練

消防活動におけるホースやロープ、救助器具などの基本的な取り扱いを学ぶほか、筋力トレーニングなど、体力の錬成も行います。

取得可能資格

消防署に配属後にキャリアアップや業務で必要となる資格は全て公務で取得可能！

- 大型自動車免許
- 潜水士免許
- 救急救命士免許
- 小型船舶免許
- ドローン技能講習
- 重機運転講習 など

さまざまな支援制度が活用できます。

子育てに関する制度

● 育児休業

子どもが3歳に達するまでの期間、休業ができます。

● 部分休業

子どもが小学校に就学する前までの期間、正規の勤務時間の始めまたは終わりに、1日を通じて120分以内の休業ができます。

● 出産休暇

出産予定日の6週間前の日から出産後8週間を経過する日までの期間に、取得できます。

● 出産補助休暇

配偶者が出産のため入院した日から出産後2週間以内の期間内に、2日間休暇を取得できます。その他、多数休暇制度あり。



プリセプターシッププログラム

未来を創る人材を育てる

責任者

(所属長)

所属における
プログラムの管理



仕事や
プライベートの
相談

プリセプティ

新人隊員



プリセプター

先輩隊員

メインで指導

- ・日々のサポート
- ・カリキュラム等の管理

サポーター

(係員)

- ・プリセプターのフォロー
- ・プリセプティの指導

チーフ

(係長)

- ・プリセプターへの指導とフォロー
- ・カリキュラム進行状況の監督

プリセプティ

消防士として採用された後、消防学校で基礎的な技術を身につけますが、実際の現場で活動することに不安を感じていました。

市民の安全安心を守るために覚えることはたくさんありますが、先輩方に仕事の内容はもちろん、プライベートの相談にも乗っていただけたことで、不安を取り除くことができました。

プリセプター

私自身が新人消防士の時も、プリセプターシッププログラムを通じて、多くの知識や技術を身につけることができ、これまで多くの災害現場で力を発揮してきました。多くの職員がこのプログラムを経験していることから、組織全体で人材を育成するという意識が高いと感じます。



キャリアモデル(インタビュー)

総務省派遣職員

東京都にある総務省消防庁の庁舎で勤務しています。大規模災害時に、全国の消防隊が迅速かつ効果的に応援活動を行えるよう、緊急消防援助隊の体制を整備する業務を行っています。

国の立場で消防の組織について検討することは、国民ひとりひとりの安心・安全につながる重要な業務であり、責任も重大です。総務省へ継続的に職員を派遣している消防本部は全国でも限られることから、非常に貴重な経験となりました。



防災ヘリ派遣職員

津市にある伊勢湾ヘリポートで勤務しています。派遣先では、三重県防災ヘリコプターに搭乗し、県内の救助、救急、火災防御等の活動を行っています。

防災ヘリコプターが活動する場所は、山岳や災害により孤立した集落等の過酷な現場が多く、危険を伴う活動も多くありますが、防災ヘリコプターにしか行えない業務に携われたことは非常にやりがいのあるものでした。



三重県派遣職員

津市にある三重県庁で勤務しています。消防、警察、自衛隊、医療機関などの多様な機関の連携体制を構築し、三重県全体の防災力を向上させるための業務を行っています。

防災の業務に携わることで、人命救助を担う消防組織の重要性を再認識することができました。派遣先では県内外の多くの方と仕事をする機会があったため、広い視野を持つことができました。



勤務体制～WORK SYSTEM～

交代制勤務の一日（例）



1 整列・点呼をして当直の24時間が始まります。



2 出動に備えて車両と資機材の点検。



3 出動報告書や立入検査結果の作成など事務作業も意外と多い！



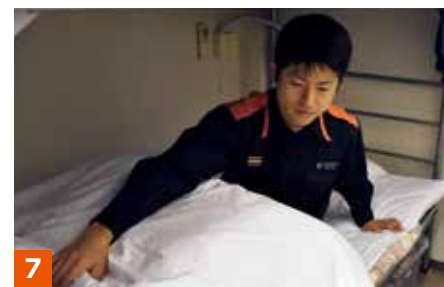
4 消火・救助・救急、さまざまな現場を想定して訓練中。



5 6 体が資本の隊員を支えるのは、食事が大切！！この日の食事メニューは「四日市市消防とんてき」！！



6 体が資本の隊員を支えるのは、食事が大切！！この日の食事メニューは「四日市市消防とんてき」！！



7 夜は6時間30分の休憩時間があり、4時間30分の仮眠が取れるように交替で勤務。仮眠中もすぐに出動できるように隊服で仮眠。

交代勤務のサイクル（例） ※勤務時間 8:30～翌8:30 消防署では、3週間を1サイクルとして、三交代制で勤務します。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水(祝)	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
当務日	非番日	公休日	当務日	非番日	公休日	当務日	非番日	公休日	当務日	非番日	公休日	当務日	非番日	日勤日	当務日	非番日	公休日	当務日	非番日	公休日

多くの女性消防士があらゆる現場で活躍しています！

当本部では、令和7年4月1日現在 17名の女性消防士が警防、救助、救急、通信指令、火災予防、総務など、さまざまな現場で活躍しています。消防の仕事は想像以上に幅広く、「自分のチカラ」が多くの場面で発揮できる職場です。



全庁舎に女性用施設完備！

令和7年度には全庁舎に女性用施設が設置され、全庁舎で女性消防職員の24時間勤務が可能になりました。



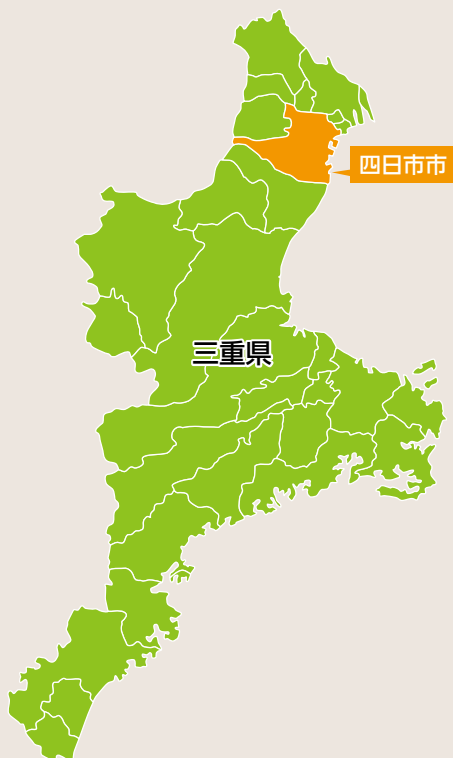
採用試験募集概要

試験時期	学 歴	
前期（6月）	学校教育法に基づく大学院（修士課程）、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程、中等教育学校若しくは高等学校又はこれらに相当すると消防長が認める学校等を卒業した（大学・短大等については、令和9年3月31日までに卒業見込みである）人	
後期（9月）	学校教育法に基づく大学院（修士課程）、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程、中等教育学校若しくは高等学校又はこれらに相当すると消防長が認める学校等を卒業した（令和9年3月31日までに卒業見込みである）人	
	試験科目	試 験 内 容
一次試験	教養試験（択一式）	時事、社会・人文、自然に関する一般知識及び文章理解、判断・数的推理、資料解釈についての筆記試験
	適正試験	主として職務遂行上必要な資質及び組織への適応性について測定するクレペリン検査
	消防適正試験	消防吏員としての適性についての検査
二次試験	面接試験	
	作文	
	基礎体力検査	（4種目：握力、反復横とび、立ち幅とび、上体おこし）

四日市市について

三重県北部に位置する四日市市。天然の良港に恵まれたこの地は、江戸時代には東海道の宿場として栄え、四の付く日に“市”が開かれていたことが市名の由来となっています。

戦後は四日市港を中心にコンビナートが立ち並び、近年では多様な企業が集積する三重県内最大の人口を擁するまちへと発展。また、周辺には鈴鹿山脈や伊勢湾といった豊かな自然にも恵まれ、県内屈指の産業都市でありながら、心癒される魅力あるスポットも数多く存在しています。



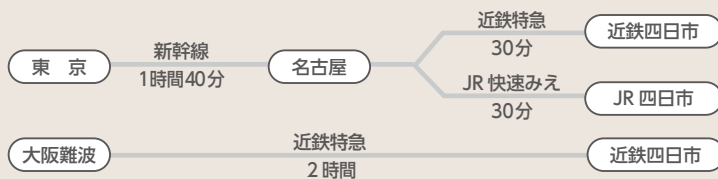
大四日市まつり



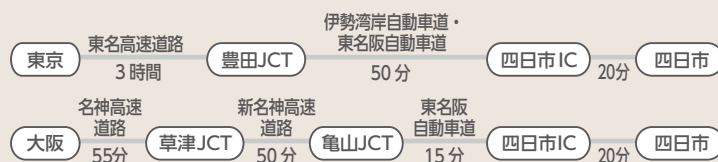
コンビナート夜景

四日市市へのアクセス

電車でお越しの場合



車でお越しの場合



四日市市消防本部公式HP、SNSで魅力ある情報を発信！

HP



Instagram



X



YouTube



四日市市消防本部
就職説明会や
採用に関する情報を
いち早く Get!!



四日市市消防本部公式キャラクター ラブ

お問合せ 四日市市消防本部 総務課 総務係

TEL : 059 - 356 - 2002 mail : syoubousomu@city.yokkaichi.mie.jp